

# 「犯罪から県民を守るアクションプログラム(仮称)」に係る 県民意識調査ご協力のお願い

日頃より県行政にご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

三重県では、平成 27 年中の刑法犯認知件数が平成以降最少を記録するなど、一定の改善が見られる一方、県民の体感治安に大きな影響を与える凶悪犯罪や侵入犯罪、子ども・女性が被害者となる性犯罪が後を絶たず、交通情勢についても、平成 27 年中の交通事故死者数は統計史上最少となりましたが、未だ飲酒運転等の悪質・危険な違反を伴う交通事故が発生するなど、解決すべき多くの課題が残されています。

この様な状況を踏まえ、現在、三重県では、県民のみなさんとともに、県を挙げて犯罪をなくすための取組を進めるための総合的な計画「犯罪から県民を守るアクションプログラム(仮称)」の策定に向けた準備を進めています。

今回の調査は、この計画の策定について、県民のみなさんの防犯に対する意識や安全で安心なまちづくりに対する意識を把握するための基礎資料を得ることを目的に実施するものです。

なお、アンケートはすべて統計的に処理いたしますので、個人が特定されることは決してありません。大変お忙しいと存じますが、何卒ご理解の上、ご協力いただきますようお願いいたします。

平成 28 年 1 月

三重県

## 【記入にあたってのお願い】

- ・ この調査は、20 歳以上の方から年齢・性別に応じて無作為に 3,000 人を選ばせていただいています。
- ・ この調査は、封筒宛名のご本人がお答えください。
- ・ 氏名は記入していただくなくても結構です。
- ・ ご本人の記入が難しい場合は、ご意向を確認いただき、家族の方等がご記入ください。
- ・ 答えは、記入欄の該当する番号を、指定の数だけ○で囲んでください。また、「その他」を選択した場合は、( ) 内に具体的に記入してください。
- ・ ご記入いただいたアンケートは、同封の返信用封筒で 2月15日(月曜日) 迄に投函してください。(切手は不要です)
- ・ このアンケートについてのお問い合わせは、下記までお願いします。

〒514-8570 三重県津市広明町 1 3 番地

三重県環境生活部 交通安全・消費生活課 暮らし安全班

電話：059-224-2664 (直通) F A X：059-228-4907



## 治安についておたずねします。

問5 あなたの住む地域では、3年前と比較して、治安はどのようになったと思いますか。  
(もっともあてはまる番号1つに○をつけてください。)

1. 良くなった	→	問5-1へ
2. どちらかといえば良くなった		
3. どちらともいえない(変わらない)		
4. どちらかといえば悪くなった	→	問5-2へ
5. 悪くなった		

問5で「1. 良くなった」「2. どちらかといえば良くなった」に○をつけた方におたずねします。

問5-1 治安が良くなったと思う理由は何ですか。  
(あてはまる番号すべてに○をつけてください。)

1. 地域住民の規範・防犯意識や連帯意識が高まった
2. 暴走族や少年の犯罪が減少した
3. 犯罪が減少した
4. 暴力団や窃盗団等の犯罪組織が減少した
5. 警察の取締りが厳しくなった
6. パトロールをする警察官が多くなった
7. 犯罪に対する刑罰が厳しくなった
8. 県・市町が積極的に取り組むようになった
9. 地域住民による自主防犯活動への取組が活発になった
10. 犯罪や防犯に関する情報提供が活発になった
11. 防犯カメラ【※1】や防犯灯等、防犯設備の整備が進んだ
12. 景気が良くなった
13. 子どもや女性、高齢者が被害に遭う犯罪が減少した
14. その他( )

※1: 「防犯カメラ」

犯罪の防止を目的とし、不特定かつ多数の人を撮影する、特定の場所に継続して設置するもので、特定の個人を判別できる画像を表示する又はその画像を記録する機能を有するもの

問5で「4. どちらかといえば悪くなった」「5. 悪くなった」に○をつけた方におたずねします。

問5-2 治安が悪くなったと思う理由は何ですか。

(あてはまる番号すべてに○をつけてください。)

1. 地域住民の規範・防犯意識や連帯意識が低下した
2. 暴走族や少年の犯罪が増加した
3. 犯罪が増加した
4. 暴力団や窃盗団等の犯罪組織が増加した
5. 警察の取締りが不十分であった
6. パトロールをする警察官が少なくなった
7. 犯罪に対する厳罰化が進まなかった
8. 県・市町の安全・安心に関する取組が足りなかった
9. 地域住民による自主防犯活動への取組が足りなかった
10. 犯罪や防犯に関する情報提供が不十分であった
11. 防犯カメラや防犯灯等、防犯設備の整備が進まなかった
12. 景気が悪くなった
13. 子どもや女性、高齢者が被害にあう犯罪が増加した
14. インターネット等で様々な有害情報が氾濫するようになった
15. その他 ( )

問6 子どもを守る対策として、どのようなことを強化してほしいと思いますか。

(あてはまる番号すべてに○をつけてください。)

1. 警察官によるパトロール活動
2. スクールサポーター【※2】やスクールガード【※3】の活動
3. 保護者や防犯ボランティアによる見守り活動や地域のパトロール活動
4. 県・市町・警察からの地域の犯罪発生状況や不審者情報の提供
5. 学校、幼稚園、保育所等での地域安全マップ作り等の防犯教育の実施
6. 学校、幼稚園、保育所等における不審者対策等の防犯教室の実施
7. 子どもへの防犯ブザー等の携帯促進
8. 子どもをインターネットの有害情報から守るフィルタリング機能の導入促進
9. 通学路など街頭への防犯カメラの設置
10. 県・市町・警察と学校との緊密な連携
11. 学校、幼稚園、保育所等への防犯設備（防犯カメラ等）の設置
12. 教職員に対する防犯研修の実施
13. 歩道の設置や交通安全施設の整備
14. その他 ( )

※2：「スクールサポーター」

学校内における少年たちの問題行動への対応や学校等における児童等の安全確保を図るため、学校における生徒指導等の支援をする人

※3：「スクールガード」

子どもの安全を確保するため、学校等の内外において、見守り活動を行うボランティア

問7 児童虐待防止のシンボルマークである「オレンジリボン」を知っていますか。  
(あてはまる番号1つに○をつけてください。)

1. 知っている
2. オレンジリボンは知っているが、何を意味しているかは知らない
3. 知らない

問8 児童虐待を防ぐためには、どのようなことが必要だと思いますか。  
(あてはまる番号すべてに○をつけてください。)

1. 虐待の疑いのある子どもを見つけたら関係機関に通報する
2. 関係機関による迅速な介入や適切な支援
3. 子育て家庭への支援や見守り
4. 虐待をした人を厳しく罰する
5. 家庭が責任を持って子育てをする
6. その他 ( )

問9 ドメスティック・バイオレンス(DV)【※4】被害に遭った経験がありますか。  
(どちらかあてはまる番号に○をつけてください。)

- |       |   |       |       |
|-------|---|-------|-------|
| 1. ある | → | 問9-1へ | 2. ない |
|-------|---|-------|-------|

問9で「1. ある」に○をつけた方におたずねします。

問9-1 ドメスティック・バイオレンス(DV)被害についてどこ(誰)へ相談しましたか。  
(あてはまる番号すべてに○をつけてください。)

1. 家族、友人
  2. 医療機関
  3. 三重県女性相談所(三重県配偶者暴力相談支援センター)
  4. 三重県男女共同参画センター「フレンテみえ」
  5. みえ性暴力被害者支援センター よりこ
  6. 福祉事務所(県、市)
  7. 三重県警察本部 総合相談電話(各警察署、交番を含む)
  8. 女性の人権ホットライン(津地方法務局)
  9. 被害者ホットライン(津検察庁)
  10. 犯罪被害者支援ダイヤル(法テラス)
  11. 被害者支援センター、DV被害等救済センター(三重県弁護士会)
  12. 公益社団法人みえ犯罪被害者総合支援センター
  13. どこにも相談しなかった
  14. その他 ( )
- |                 |   |       |
|-----------------|---|-------|
| 13. どこにも相談しなかった | → | 問9-2へ |
|-----------------|---|-------|

※4: 「ドメスティック・バイオレンス(DV)」

配偶者や恋人等親密な関係にある、または、あつた者からの身体に対する暴力等

問9-1で「13. どもにも相談しなかった」に○をつけた方におたずねします。

問9-2 どこにも相談しなかった理由は何ですか。

(あてはまる番号すべてに○をつけてください。)

1. 相談するほどのことではないと思った
2. 自分にも悪いところがあった
3. 自分さえ我慢すればよいと思った
4. 相手の行動は愛情表現だと思った
5. 相談しても無駄だと思った
6. 恥ずかしくて言えなかった
7. 相談したことで仕返しや暴力を受けると思った
8. 世間体が気になった
9. 誰(どこ)に相談してよいかわからなかった
10. 誰にも言うなと脅された
11. その他( )

問10 女性を犯罪から守るためには、どのようなことを強化してほしいと思いますか。

(あてはまる番号すべてに○をつけてください。)

1. 道路や公園に防犯灯・街路灯・防犯カメラの設置などの環境整備
2. 警察官によるパトロール活動
3. 性犯罪等の情報提供
4. 地域住民による自主防犯パトロール活動
5. ドメスティック・バイオレンス(DV)・ストーカー防止対策
6. 声掛けやつきまとい対策
7. 女性の防犯意識の向上(防犯講座の開催、護身術の講習等)
8. 住宅・マンション等の防犯対策の促進
9. 相談窓口の充実
10. その他( )



問 12 で「2. ない」に○をつけた方におたずねします。

問 12-2 防犯ボランティア活動に参加されない理由は何ですか。

(あてはまる番号すべてに○をつけてください。)

1. 防犯ボランティア団体が地域に存在しない
2. 仕事が忙しく、活動に参加するための時間が取れない
3. 子育て（子どものクラブ活動や塾の送り迎え等を含む）で忙しい
4. 定期的な活動にいつも参加できる自信が無く、迷惑を掛ける
5. 自ら活動する必要がないと考えている
6. 途中から参加することに抵抗を感じる
7. 活動に参加したいが、どうすればよいか分からない
8. 活動のリーダー的存在となる人がいない
9. 防犯活動に関する情報が不十分である
10. 安全面に関して、犯罪等に巻き込まれる不安がある
11. その他（ )

犯罪に対する意識についておたずねします。

問 13 日常生活において、自分や身近な人が被害に遭うかもしれないと感じる犯罪は何ですか。

(あてはまる番号すべてに○をつけてください。)

1. 殺人、強盗等の凶悪な犯罪
2. 暴行、傷害等の粗暴な犯罪
3. ひったくり、路上強盗
4. 空き巣などの侵入犯罪
5. 自動車・バイク等の乗り物盗や車上狙い
6. 子どもの連れ去りやいたずら
7. 痴漢、強制わいせつ等の性犯罪
8. つきまとい等のストーカー犯罪
9. 覚せい剤・違法薬物の売買・乱用等
10. 振り込め詐欺等の特殊詐欺
11. ヤミ金融や悪質商法
12. インターネットの利用等に伴うサイバー犯罪
13. 出会い系サイトを利用した犯罪
14. その他（ )
15. 特にない

問 14 自分や身近な人が犯罪に遭うかもしれないと、不安を感じる場所はどこですか。  
(あてはまる番号すべてに○をつけてください。)

1. 繁華街	2. 駅	3. 路上
4. 電車、バス等の乗り物	5. エレベーター	6. 駐車場
7. 店舗（複合施設を含む）	8. 公園	9. 自宅
10. インターネット空間	11. その他（	）
12. 特にない		

問 15 過去3年間を振り返り、犯罪被害に遭わないためにどのようなことに気を付けていますか。  
(あてはまる番号すべてに○をつけてください。)

1. 自宅に防犯サッシ・ガラスを使用している	
2. 外出時、歩行中にひったくりに遭わないように、カバンを車道側に持たない など、周囲に注意を払う	
3. 車（バイク・自転車を含む）の鍵を確実にかける	
4. 自転車やバイクのかごにひったくり防止カバーを付ける	
5. 暗がりや人気のない場所を避ける	
6. 子どもに防犯ブザー等を携帯させる	
7. 振り込め詐欺等の特殊詐欺に遭わないよう、家族で話し合う機会を増やす	
8. 自宅に防犯カメラ、警報機、センサーライトなど防犯設備を設置している	
9. 身近な犯罪に関する情報を積極的に入手している	
10. 防犯イベントや防犯講習会へ参加している	
11. 地域の防犯ボランティア活動等に参加して、犯罪被害の防止意識経験を 高めている	
12. 特にない	
13. その他（	）

問 16 道路、公園、駐車場などに防犯カメラを設置することで、犯罪や迷惑行為が減少すると思  
いますか。(あてはまる番号1つに○をつけてください。)

1. 強く思う	2. 思う
3. あまり思わない	4. 全く思わない

問 17 道路、公園、駐車場などに防犯カメラが設置されることで、犯罪に遭う不安が減ると思  
いますか。(あてはまる番号1つに○をつけてください。)

1. 強く思う	2. 思う
3. あまり思わない	4. 全く思わない

問 18 犯罪被害者やその家族（遺族）が、直接の被害の他に受けるとされる二次被害【※5】はどのようなものがあると思いますか。（あてはまる番号すべてに○をつけてください。）

- |                         |             |
|-------------------------|-------------|
| 1. 精神的被害                | 2. 世間の誤解や中傷 |
| 3. 経済的困窮                | 4. 捜査・裁判の負担 |
| 5. マスメディアの取材等への対応       |             |
| 6. 捜査・裁判で情報入手や関与ができなくなる |             |
| 7. その他（                 | ）           |

※5：「二次被害」

犯人、加害者からではなく、被害者が被害の後に周囲からのさまざまな言動によって、さらに傷つけられる状態

問 19 性犯罪や性暴力被害に遭われた方からの相談に応じて支援する「みえ性暴力被害者支援センター よりこ」を三重県が設置していることを知っていますか。（どちらかあてはまる番号に○をつけてください。）

- |          |         |
|----------|---------|
| 1. 知っている | 2. 知らない |
|----------|---------|



交通安全についておたずねします。

問 20 飲酒運転がなくならないのは何故だと思いますか。（あてはまる番号すべてに○をつけてください。）

- |                           |   |
|---------------------------|---|
| 1. 捕まらないと思っている人が多い        |   |
| 2. 飲酒運転の危険性を理解していない人が多い   |   |
| 3. 飲酒運転に甘い地域性や県民性がある      |   |
| 4. 飲酒運転の罰則が軽い             |   |
| 5. 少しくらいの酒なら大丈夫と思っている人が多い |   |
| 6. 駐車場を併設した居酒屋等がある        |   |
| 7. 公共交通機関が不足している          |   |
| 8. 取締りが不十分である             |   |
| 9. その他（                   | ） |

問 21 飲酒運転を根絶させるためには、どのような対策が必要だと思いますか。  
(あてはまる番号すべてに○をつけてください。)

1. 取締りの強化
2. 飲酒運転者の運転免許の効力の停止・免許の取消しの期間の延長
3. 飲酒運転ができない自動車の開発
4. ハンドルキーパー運動を推進する飲食店等を増やす
5. 交通安全教育の強化
6. 電光掲示板による「飲酒運転は犯罪です」などの注意喚起
7. ポスター、チラシ等による広報啓発の強化
8. アルコール依存症への対策
9. 飲酒運転撲滅の気運醸成に向けたキャンペーン等の実施
10. その他 ( )

問 22 平成25年7月に施行された「飲酒運転<sup>ゼロ</sup>をめざす条例」について知っていますか。  
(どちらかあてはまる番号に○をつけてください。)

- |          |   |        |
|----------|---|--------|
| 1. 知っている | → | 問22-1へ |
| 2. 知らない  |   |        |

問 22 で「1. 知っている」に○をつけた方におたずねします。

問 22-1 「飲酒運転<sup>ゼロ</sup>をめざす条例」により、飲酒運転で違反者となった場合、アルコール依存症に関する診断を受けなければならないことを知っていますか  
(どちらかあてはまる番号に○をつけてください。)

- |          |         |
|----------|---------|
| 1. 知っている | 2. 知らない |
|----------|---------|

問 23 三重県内での交通ルールの遵守や自動車等の運転マナーについてどのように思いますか。  
(あてはまる番号1つに○をつけてください。)

- |               |               |
|---------------|---------------|
| 1. とても良い      | 2. 良い         |
| 3. どちらかといえば良い | 4. どちらかといえば悪い |
| 5. 悪い         | 6. とても悪い      |
- 問23-1へ

問 23 で「4. どちらかといえば悪い」「5. 悪い」「6. とても悪い」に○をつけた方におたずねします。

問 23-1 どのような点でそう思いますか。(あてはまる番号すべてに○をつけてください。)

- |                                  |                |
|----------------------------------|----------------|
| 1. シートベルト非着用                     |                |
| 2. 子どもを乗車させる際チャイルドシートを使用していない    |                |
| 3. 運転中の車内で子どもを自由にさせている(着座させていない) |                |
| 4. 運転中の携帯電話使用                    | 5. 合流で譲り合わない   |
| 6. ウィンカーを出さない                    | 7. 急に止まる       |
| 8. 無理な割り込み                       | 9. 信号無視        |
| 10. 一時停止無視                       | 11. スピード(速度)違反 |
| 12. 無免許運転                        | 13. 飲酒運転       |
| 14. 車検切れ                         | 15. 違法改造       |
| 16. あおり運転                        | 17. 駐車違反       |
| 18. 無理な追い越し                      | 19. 不必要なクラクション |
| 20. 安全確認をしない                     | 21. その他( )     |

問 24 道路における交通安全施設の整備に関し、あなたの住む地域で必要と思われるものはどれですか。(あてはまる番号すべてに○をつけてください。)

- |                 |                  |
|-----------------|------------------|
| 1. 歩道           | 2. 自転車道          |
| 3. 自転車歩行者道      | 4. 交差点改良         |
| 5. 横断歩道橋、地下横断歩道 | 6. 路肩改良          |
| 7. 道路照明灯        | 8. 信号機           |
| 9. 横断歩道         | 10. 道路標識         |
| 11. カーブミラー      | 12. 防護柵(ガードレール等) |
| 13. 区画線         | 14. その他( )       |

## テロについておたずねします。

問 25 県内においてテロが発生する不安はありますか。  
(あてはまる番号1つに○をつけてください。)

- |                    |   |          |
|--------------------|---|----------|
| 1. 不安を感じる          | → | 問 25-1 へ |
| 2. どちらかといえば不安を感じる  |   |          |
| 3. どちらかといえば不安を感じない |   |          |
| 4. 不安を感じない         |   |          |

問 25 で「1. 不安を感じる」に○をつけた方におたずねします。

問 25-1 不安を感じる理由は何ですか。(あてはまる番号すべてに○をつけてください。)

- |   |
|---|
| 1. 国外で日本人が巻き込まれるテロ事件が発生している                           |
| 2. 国際テロ組織の勢力が拡大しているように感じる                             |
| 3. アメリカやフランス等の先進国でもテロが発生している                          |
| 4. 日本のテロ対策は不十分だと思う                                    |
| 5. 伊勢志摩サミットが開催される                                     |
| 6. 日本が国際テロ組織からテロの標的として名指しされている                        |
| 7. インターネット上で、爆発物の製造方法等、テロを実行するために必要な情報を誰でも容易に知ることができる |
| 8. 国内にも過去にテロ事件を起こした組織が存在している                          |
| 9. その他 ( )  |

問 26 県内では、どのようなテロが発生しうると思いますか。  
(あてはまる番号すべてに○をつけてください。)

- |                               |
|-------------------------------|
| 1. 電気・ガス供給施設及び水道施設等のライフラインの破壊 |
| 2. ダムの爆破                      |
| 3. 大規模店舗、大規模集客施設等での爆破         |
| 4. 浄水場等の水道施設での毒素等混入           |
| 5. 危険物搭載船への攻撃                 |
| 6. 駅、列車等の爆破                   |
| 7. 市街地等におけるサリン等化学剤の散布         |
| 8. 航空機等による自爆テロ                |
| 9. 弾道ミサイル等の飛来                 |
| 10. その他 ( )                   |

## インターネット犯罪についておたずねします。

問 27 インターネット上のトラブルに巻き込まれた経験がありますか。  
(どちらかあてはまる番号に○をつけてください。)

- 1. ある
- 2. ない

問 27-1

問 27 で「1. ある」に○をつけた方におたずねします。

問 27-1 どのようなトラブルに巻き込まれましたか。  
(あてはまる番号すべてに○をつけてください。)

- 1. メールによるウイルス感染
- 2. オンラインゲームやショッピングサイト等からの不当請求
- 3. インターネットオークションで落札した商品が届かない
- 4. SNS や掲示板等でなりすまし被害を受けた
- 5. ブログが炎上した
- 6. その他 ( )

問 28 インターネット・ホットラインセンター【※6】について知っていますか。  
(あてはまる番号1つに○をつけてください。)

- 1. 知っており、利用したこともある
- 2. 知っているが、利用したことはない
- 3. 知らない

※6：「インターネット・ホットラインセンター」

違法情報や有害情報に関する通報を受け、警察への通知、プロバイダーやサイト管理者に対して違法情報の削除依頼を行っている

